

あいさつ広め隊の活動に5年生も参加

5月から6年生の有志で活動してきた「あいさつ広め隊」ですが、現在もその活動は続いています。集会時の体育館の入り口でそこを通る学年の児童に大きな声であいさつをしてくれています。また、毎週金曜日の朝、3カ所の児童玄関で登校してくる児童にあいさつをしてくれています。この「子どもたちが自分で考え、自分で決めて、自分たちで動き出す活動」は綿打小学校で代々続いている活動だそうです。先生に言われるわけではなく、子どもたちが善い行いを続けてきました。

そして今月からは、6年生を中心に行っていた活動に5年生の有志も参加しています。事前に、6年生が5年生の教室で「あいさつ広め隊」について話し、一緒に参加してみませんか？、6年生になったらやってみませんか？と投げかけていたようです。その投げかけに応じてくれた5年生の有志が、今、一緒に活動してくれています。こうやって、子どもたちの活動が子どもたちの手で継承されていきます。

有志のみなさん、素晴らしい活動を続けてくれて、本当にありがとうございます。



※学校HPにもたくさんの画像や情報をあげています。→→→

行事、学習、生活など、多くの場面で子どもたちの成長が感じられた2学期でしたが、本日、無事終業式を迎えることができました。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

皆様にとって、新しい年が幸多き年でありますことをご祈念いたします。

